

# 公園事業とリンクした河川改修



水戸市の中心を流れる桜川、千波湖及び借楽園がつくる水と緑は、歴史を誇る“水の都 水戸”

“ ”のシンボルであり、このかけがえのない水辺空間を整備し、河川が本来有している生物の良好な成育環境を保全するとともに、地域整備（公園、街路）と一体となって美しい親水空間を創出することを目的として川づくりを実施している。



景観形成と親水性を高める

## 目標

治水対策と多自然型川づくり



緩勾配堤防による公園と河川の一体化



水と自然に親しめるように配慮



親水型護岸



## 事業効果

氾濫防止面積：43ha

浸水回避家屋：165戸

浸水回避田畑：2ha